

### 第3回ワークショップ結果概要

引田・代継・網代区域（引田・澁上・代継）

日 時：平成30年11月23日（火） 14時～16時

会 場：楓ヶ原会館

参加者：9人

#### ■会の流れ：

1. 開会
2. ワークショップの実施にあたって
3. 第2回ワークショップまでのふりかえり
  - ・第1回ワークショップで出たご意見
  - ・第2回ワークショップで出たご意見

（参考）各区域における第2回までの検討結果概要
4. グループワーク
  - （1）この地区の交通サービスの方向性（素案）の確認
  - （2）それぞれの交通サービスには、どのようなメリットとデメリット（良い面と悪い面）がありますか？
5. ふりかえり、閉会

#### ■資料説明

ワークショップの開催趣旨、ワークショップの実施方法等、第1回ワークショップにおいて詳説した事項を再度簡単に説明するとともに、第2回ワークショップまでにおける話し合いの結果を振り返った。

#### ■グループワークの結果1：この地区の交通サービスの方向性（素案）の確認

第2回ワークショップまでの議論を踏まえて事務局が設定した「この地区の交通サービスの方向性(素案)」に関して、参加者の考えとのずれがないかどうかを確認いただいたところ、サービスの目的、主な利用者の想定についてそれぞれ修正意見をいただいた。

#### ■グループワークの結果2：それぞれの交通サービスには、どのようなメリットとデメリット（良い面と悪い面）がありますか？

「グループワーク1」の結果も踏まえ、それぞれの交通サービスに関するサービス内容や、メリット、デメリットを参加者の方々に挙げていただいた。

その後、テーブルごとに発表の時間を設けることで、参加者の状況や意見を共有するとともに、全体のまとめを行い、本日のグループワーク結果を参加者にご確認いただいた。

【グループワーク 1】この地区の交通サービスの方向性（素案）の確認

①この地区のサービスの目的

【素案】

鉄道駅や病院、買物に行く、南北方向の交通を確保する。

【いただいたご意見】

- ・地域内においては「南北方向」が良いが、地域外においては市役所など東西方向にも配慮が必要。
- ・「南北方向」を強調、限定する必要はない。

②主な利用者の想定

【素案】

- ・高齢者
- ・自分で車を運転できない方\*

※なお、この「自分で車を運転できない方」には、運転免許を持っていないなど継続的に車を運転できない方と、病気やケガなど、若い人でも一時的に車を運転できなくなかった方を含むととらえている。

【いただいたご意見】

- ・お子さん、女子中高生などの安全性など、対象者を幅広く捉える。

③導入を検討したい交通サービス

【素案】

分類	サービス内容	備考
1) 南北方向の交通	・地区と駅を結ぶシャトル便を運行する。	・駅まで行く交通（特に朝夕のアクセス）。  （具体的なサービス内容は、要検討）
	・地区と駅、病院、スーパー（イオンなど）などを巡る車両を運行する。	
	・段丘の定点間を結ぶ車両を運行する。	
2) ドア to ドアの交通	・自宅の近くから目的地まで、必要な時に利用できる車両を運行する。	
3) 定路線型の交通	・決まった路線と決まったダイヤで小型の車両を運行。	・10人以下の車両の場合は、一般的に乗合タクシーといわれる。

【いただいたご意見】

- ・「南北方向の交通」については、雨の日などにも対応できるようにして欲しい。

【グループワーク2】それぞれの交通サービスにはどのようなメリットとデメリット(良い面と悪い面)がありますか？

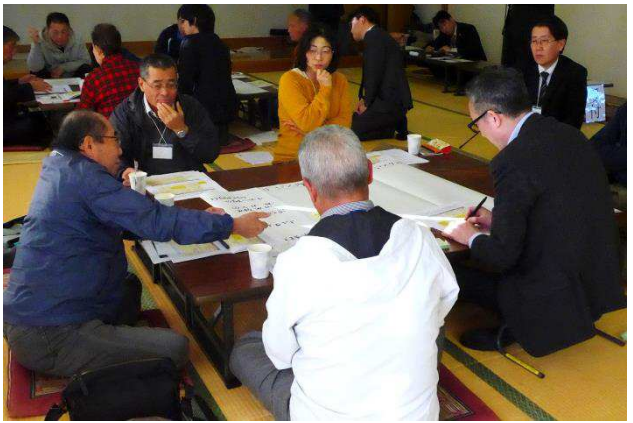
①サービス内容に関するご意見

分類	サービス内容の提案等	備考
1) 南北方向の交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地区別の運行</li> <li>・ 地区別に分けて運行する仕組みづくり。</li> <li>・ 地区～駅直行以外に経由地を入れる。</li> <li>・ 朝の通勤、昼の買物、夕方の帰宅に合わせる。</li> <li>・ 東西方向へも運行する。</li> </ul>	
2) ドア to ドアの交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タクシーへの補助。</li> <li>・ タクシーより安いもの。</li> <li>・ 地域でまとめて払う仕組み。</li> <li>・ ドア to ドアの交通は究極のサービスである。</li> <li>・ コストダウンや規制をクリアする工夫ができないか（ボランティア輸送サービス、住民の相乗りサービスなどで、かつ白タクとならないようにする）。</li> </ul>	
3) 定路線型の交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長大路線は利用しづらいので、駅を基点とするU字型の路線を2つ位(短区間の組み合わせで、乗継ができるバスルートで、駅近くは急行運行とする) つくる。</li> <li>・ ワンボックスカーをイメージしたもの。</li> <li>・ 中高生の塾や部活にあわせて夜遅くまで運行。</li> <li>・ 地域別に路線を設定すると良い。</li> <li>・ 1コイン程度だと良い。</li> <li>・ 駅、スーパー、病院まで行くものを定路線化し、たまに市役所まで行くようにする。</li> <li>・ バス停間隔を詰めたり、自由乗降をできるようにしたりすることで、ドア to ドアの交通に近づける。</li> </ul>	<p>相互のデメリットを解消し、メリットを活かせるものにする</p>

②交通サービス（候補）のメリット・デメリット

分類	サービス内容	メリット	デメリット
1) 南北方向の交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区と駅を結ぶシャトル便を運行する。</li> <li>・ 地区と駅、病院、スーパー（イオンなど）などを巡る車両を運行する。</li> <li>・ 段丘の定点間を結ぶ車両を運行する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運行間隔が課題。</li> </ul>
2) ドア to ドアの交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅の近くから目的地まで、必要な時に利用できる車両を運行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周りに気を使わず使い易い。</li> <li>・ どこへでも行ける。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">                     これらを解決する工夫が必要                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ タクシー補助については、その基準をどのようにするのか。</li> <li>・ 費用がかかる。</li> </ul>
3) 定路線型の交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 決まった路線と決まったダイヤで小型の車両を運行。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外出の見通しが立てやすい。</li> <li>・ 外出しやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今のバスのような一筆書きの路線は利用しづらく時間の自由度が少ない。</li> <li>・ 運行時間を延ばせばそれだけ費用がかかる。</li> <li>・ 中高生が定期利用すると、保護者負担が増える。</li> <li>・ スーパー、病院の空く時間に合わせたダイヤ設定。</li> </ul>
○公共交通全体		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分で車を持たずに済むのでコスト減になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 費用対効果をよく考える必要がある。</li> </ul>

■ 第3回ワークショップの様子

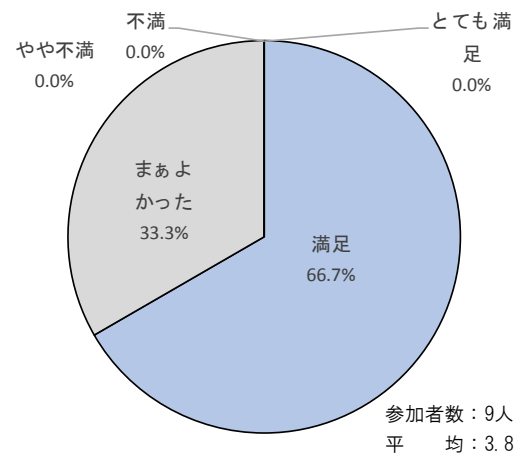


## ■参加者の感想（アンケート結果）

今日のワークショップの全体的な満足度はいかがでしたか？

5. とても満足 4. 満足 3. まあよかった  
2. やや不満 1. 不満

平均は、とても満足＝5点、満足＝4点、まあよかった＝3点、やや不満＝2点、不満＝1点として合計し、回答数で割ったもの



### ○今回、ご自身の中で、気づいたこと、発見したことは何ですか？

- ・今は自分で車を運転して移動しているが、それが出来なくなったときに、どうしたらいいのか、色々考えられた。
- ・公共交通をもっと良くしたいと思っても、どうしたらいいか分からなかったが、皆で考えたので、Uの字型の運行や短区間運行など、良い意見が出てまとまった。
- ・今のバスが使いにくいシステムであるらしいこと。
- ・早く実現しないと交通難民が現実的になりそう。
- ・必要のように考えを進言すると費用がどんどんふくらみ、非常にむずかしいなと感じた。
- ・視点の違いを気づいた・・・あたり前か。
- ・地域における交通網の確立は、こんなに多くの課題を抱えていることに気がつき、我ながら困難さを改めて知った。

### ○ファシリテータ（進行役）やほかの参加者の発言で、特に印象に残っている発言があれば、ご記入ください。

- ・Uの字運行とかバス停を短区間に目的地に近く等皆の考えがきちんとまとめられたのは良かった。急行（とばす）意見が良かった。皆自分のわがままでなく公共のことを考えているのはすばらしい！！
- ・ドア to ドアが究極の姿。
- ・ボランティアを活用（町内会、長寿会等を活用）して費用を少なく効果を大にする。
- ・費用を気にしているため、悩んでいると思えた。

### ○本日の企画・運営で、良かった点、感じた課題をお教えてください。

- ・まとめをファシリテータがしてくれたこと。
- ・まとめ発表を参加者でやるとなると、不慣れなこともあり、自由に意見を出す方に気がまわらなくなるので、本日のようなやり方が良い。
- ・皆の意見、デメリットも進行的な考え方やボランティアなどさまざまな考え方が出せるのは良かったが、果たして実現できるのでしょうか？考えを出すだけで終わりそうに思う。不安！！
- ・皆さんのそれぞれの意見を聞いた。